

わが国における不活化ポリオワクチンの開発経緯

【DPT-IPV4種混合ワクチンの開発】

平成14年

国内4社によるジフテリア・百日せき・破傷風・
不活化ポリオの4種混合ワクチン(DPT-IPV)の開
発の検討開始

一般財団法人 化学及血清療法研究所
学校法人 北里研究所(平成23年4月1日より北里第一三共ワクチン
株式会社)
武田薬品工業株式会社
一般財団法人 阪大微生物病研究会

・厚生労働省から早期開発に向けた要請・助言を継続的に実施
・平成22年4月 国内4社に対し、厚生労働大臣政務官から、
一層の開発の促進の努力をお願いする文書を発出

平成23年末頃より

順次、薬事承認申請がされる予定

【単独(単抗原)ワクチンの開発】

(財)ポリオ研究所による

平成10年

第1相臨床試験の実施

平成13年

製造承認申請

平成17年

GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準)上の
問題等により承認申請の取り下げ

【単独(単抗原)ワクチンの開発】

サノフィパスツール株式会社による

平成23年5月27日 開発を決定

できる限り迅速に薬事審査を実施

早ければ平成24年度中にも4種混合ワクチン(DPT-IPV)の導入

4種混合ワクチン(DPT-IPV)の導入から近い時期を目指した単抗原IPVの導入

OPV: 経口生ポリオワクチン(Oral Poliomyelitis Vaccine)

IPV: 不活化ポリオワクチン(Inactivated Poliomyelitis Vaccine)